

# 市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 NPO法人 ティーセント・ライフ

団体及び事業の概要： ジュニアサポート事業  
シニアサポート事業  
ちいさな改訂促進事業 也

代表者名

牧由美

記入日

2022年3月18日

評価項目と評価の観点	評価	
<b>1. 団体運営</b> 総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。	A	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                         自己評価に関する 団体コメント                     </div> ボランティアの参加者が増え、様々な活動が広がっています。
<b>2. 情報公開</b> 紙媒体やウェブサイト、SNS等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。	A	
<b>3. 目的</b> 団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。	A	
<b>4. 法令遵守</b> 事業の執行にあたり、法令を遵守している。	A	
<b>5. 会計処理</b> 資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。	A	
<b>6. 市民参加</b> 事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。	A	

「市民活動団体の通信簿」は、団体の運営が適切に行われているかを点検するため、会計年度の終了後に、項目別に4段階※で自己評価を実施するものです。

自己評価の結果を、市民活動支援センター「まちびとCaffe」のウェブページ等で公開することにより、透明性の高い団体であることを広く周知することができます。

※4段階の自己評価

A：適切であった

B：改善を要する

C：抜本的な見直しが必要

D：不適切であった

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。